

令和元（2019）年度 事業報告書

学校法人 徳洲会

I. 法人概要

1. 建学の精神

「生命だけは平等だ」という理念に基づき、いつでもどこでも誰でもが最善の医療・ケアを受けられる社会の構築を目指し、日々研鑽する医療人を育成することを建学の精神としております。

2. 学校法人設立の目的

本学校法人は、建学の精神に基づき幅広い教養と哲学的思考を基盤とする豊かな人間性や高い倫理性をもち、医療技術の進歩・発展、ヒューマンケアへの意識の変化、地域社会のケアニーズの多様化等に対応できる高度な知識・技術を身につけた医療専門職の育成を目的に設立し、令和2（2020）年4月1日に湘南鎌倉医療大学を開設しております。

3. 学校法人の概要

名称：学校法人 徳洲会

設立：令和元（2019）年9月19日

学校法人認可年月日：令和元（2019）年9月6日

大学設置認可年月日：令和元（2019）年9月6日

湘南鎌倉医療大学 看護学部 看護学科 令和2（2020）年4月 開設

4. 学校法人の沿革

令和元年（2019年）9月 大学設置認可

平成2年（2020年）4月 湘南鎌倉医療大学開設

看護学部 看護学科

5. 役員の状況

令和2(2020)年5月1日現在

理事長				専任 条 文	理事の互選	
理事	定員	現職	任期		第6条第1項1号	1名 湘南鎌倉医療大学 学長
	5名以上 9名以内	7名	2年		第6条第1項2号	3名 評議員(評議員会選任)
監事	2名	2名	2年		第6条第1項3号	3名 学識経験者(理事会の選任)
	評議員	11名以上 19名以内	15名		2年	第7条
					第25条第1項1号	3名 理事会の推薦
					第25条第1項2号	2名 卒業生の選任(理事会の選任)
				第25条第1項3号	10名 学識経験者(理事会の選任)	

寄付行為第25条第1項第2号中「設置する学校を卒業したもの」とあるものは、学校の卒業生が年齢25歳以上になるまでの間、「学識経験者」と読み替えるものとしております。

6. 設置する学校・学部・課程・学科

令和2(2020)年5月1日現在

設置する学校	学 部	学 科
湘南鎌倉医療大学	看護学部	看護学科

7. 学科修業年限・入学定員・学級数・総定員・総学生数

湘南鎌倉医療大学

令和2(2020)年5月1日現在

学 部	学 科	修業年限	入学定員	総定員	学生総数
看護学部	看護学科	4年	100名	400名	107名

※看護学部は令和2年開設で学年進行中。令和5年完成年度の総定員は400名

8. 教職員の概要

令和2(2020)年5月1日現在

学 校 名	学長・校長	専任教員	専任職員
法人本部	—	—	11名
湘南鎌倉医療大学	1名	26名	9名
合 計	1名	26名	20名

II 事業の概要

令和元年度事業報告

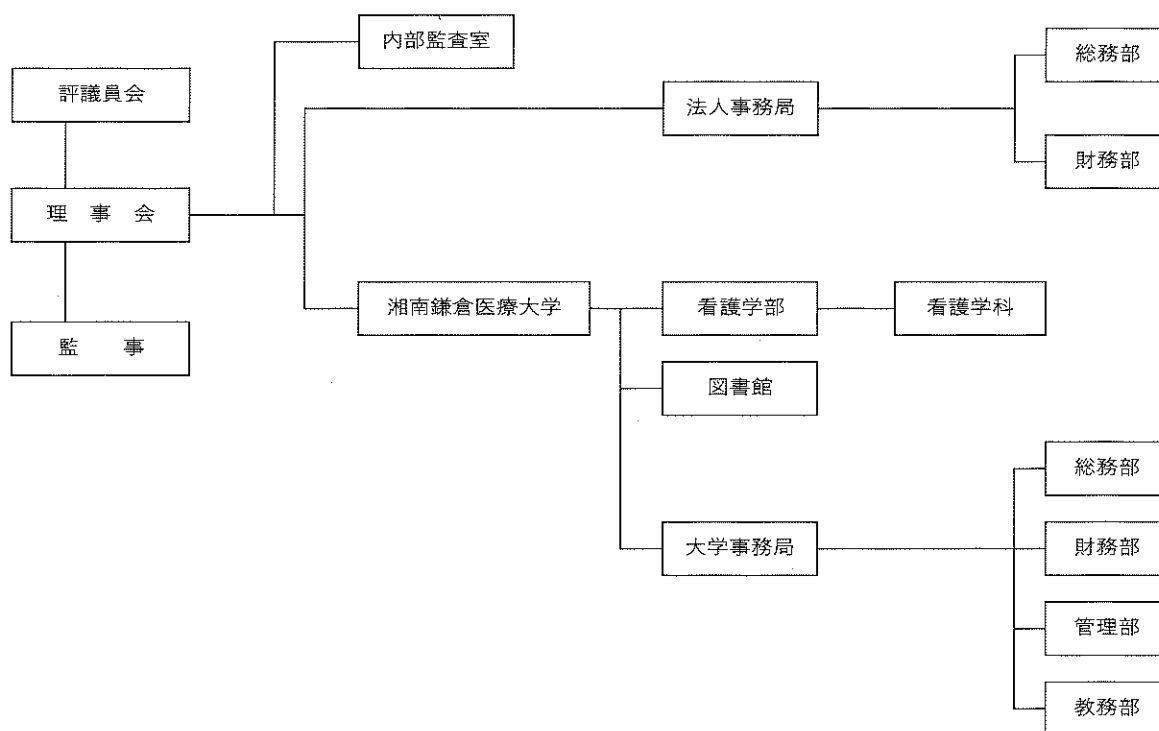
当法人は、平成29（2017）年11月に一般財団法人湘南鎌倉医療大学設立準備財団を立ち上げ、平成30（2018）年10月に設置認可申請を提出し、令和元（2019）年5月に寄附行為認可審査における実地調査を経て、令和元（2019）年9月に設置認可を受けている。

令和元（2019）年度は、学校法人徳洲会の設立が認可されてからの半年間で湘南鎌倉医療大学開校に向け、万全の体制を整備するために厳しい環境の中で以下のような取り組みを行っている。

法人部門

(1)法人の体制について

事務組織については事務組織規程を定め、各部署に職員を配置している。



(2)施設関連について

平成30（2018）年11月22日に一般財団法人湘南鎌倉医療大学設立準備財団と株式会社熊谷組の間で締結された湘南鎌倉医療大学新築工事（地上4階建、敷地面積6631.81㎡、延べ床面積8,525㎡）は、令和2（2020）年2月28日に工事引き渡しを受けている。

寄附行為認可申請時に計画した教具・校具・備品5,599点についても令和2（2020）3月中にすべて納品が完了している。

(3)理事会評議員の開催について

令和元（2019）度中に開催した理事会は次の通りです。

令和元（2019）年 9月 6日	第1回 理事会	第2回 理事会
令和元（2019）年10月24日	第3回 理事会	
令和2（2020）年 1月17日	第4回 理事会	
令和2（2020）年 2月28日	第5回 理事会	
令和2（2020）年 3月13日	第6回 理事会	
令和2（2020）年 3月27日	第7回 理事会	

令和元度中に開催した評議員会は次の通りです。

令和元（2019）年 9月 6日	第1回 評議員会
令和2（2020）年 1月17日	第2回 評議員会
令和2（2020）年 2月28日	第3回 評議員会

(4)法人規程等の整備状況

組織及び運営	寄附行為
	寄附行為細則
	事務組織規程
	職員就業規則
	非常勤職員就業規則
	役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程
	職員の再雇用に関する規程
	監事監査規程
	内部監査規程
庶務	文書取扱規程
	公印取扱規程
	公印取扱規程施行細則
	個人情報の保護に関する規程
	特定個人情報等取扱規程
	情報公開に関する規程
	公益通報等に関する規程
人事	非常勤講師に関する規程
	教員の任期に関する規程
	教員の採用・選考に関する規程
	職員不利益処分手続規程
給与	職員給与規程
	職員の基本給決定に関する規程

	年俸制職員給与規程
	職員退職手当規程
労務管理	職員の労働時間、休日、休暇等に関する規程
	職員育児休業・介護休業規程
	職員休職規程
	ハラスメント防止規程
	職員の兼業に関する規程
	倫理規程
会計	経理規程
	経理規程施行細則
	固定資産及び物品管理規程
	図書資産取扱規程
	資産運用規程
	職員旅費規程
安全衛生	職員の安全衛生管理に関する規程

(5)情報公開について

学校教育法施行規則 172 条の 2 の定めるもののほか、教育研究活動状況等について積極的に情報公開に努めている。現在、以下の項目についてホームページに掲載している。

- 大学紹介 (大学概要、教育方針・理念等)
- 教育研究情報 (カリキュラム、シラバス、教員紹介等)
- 入試情報 (入試概要、学生納付金等)
- 学生生活情報 (学生支援方針、支援体制、奨学金等)

湘南鎌倉医療大学

(1) 設置計画の履行状況

本学は令和元（2019）年9月に設置認可を受け、開学に向けた準備を進めてきた。令和元（2019）年10月に就任予定の専任教員及び非常勤講師を対象に説明会を実施し、大学開設の報告と建学の精神、教育の理念・方針の確認と共有を行っている。

令和2年度入試については、アドミッションポリシーに沿った入試区分及び選考方法を基に第1期生の確保に努めた。推薦入試及び一般入試を通じ、すべての受験生に対し、面接試験を実施し、看護学を学ぶ意欲や個々の感性やコミュニケーション能力を評価した。また一般入試だけではなく、推薦入試においても学力試験として「基礎学力試験」を実施し、看護学を学ぶために必要な基礎学力（英・国・数・生・化）を計り、「小論文試験」を通じ、個々の柔軟な思考力・発想力などを評価した。全受験生を学力と人物評価の両面から選考を行い、初年度は定員100名に対し、107名の入学者を確保することができた。

COVID-19の流行により、第一期生が登校できていない状況にあるが、4年制大学の特性

を活かし、年次進行とともに学生が本学のディプロマ・ポリシーが達成できるよう努めている。

(2) COVID-19 の対応

令和2(2020)年に入り世界中で流行した COVID-19 の対応について、慎重な議論を行い、令和2(2020)年4月4日に予定していた入学式の延期を決定している。すべての新入生に対して個別に連絡を取り、入学にあたり必要な書類の交付や教材の郵送など、学生生活に極力支障をきたさないよう配慮を行っている。

令和2(2020)年4月23日より遠隔授業を開始し、学生のネット環境を調査・把握した上で、環境が不十分な学生への Wi-Fi の貸出等を行うとともに、遠隔授業実施に向けた教職員のトレーニングを行った。講義開始の時期は遅れたが、前期で実施する科目について後期開始までの間に学生が十分に学修できるようカリキュラム・時間割の調整を図っている。

(3) 大学規程等の整備状況

組織及び運営	学則
	教授会規程
	大学運営会議規程
	広報委員会細則
	人権問題委員会細則
	教務委員会細則
	臨地実習委員会細則
	学生生活委員会細則
	情報システム委員会細則
	自己点検・評価委員会規程
	FD・SD委員会細則
	設置時における採用教員の定年の特例に関する規程
	大学長選考規程
	学部長選考規程
教務・厚生補導	学生納付金の取扱いに関する規程
	奨学金制度規程
	2020年度入学者選抜規程
	2020年度入学者入学試験委員会要項
	科目等履修生規程
	聴講生規程
	外国人留学生規程
	入学者選抜規程
施設使用規程	

	入学試験委員会細則
	奨学金制度に関する細則
	履修・単位・進級等に係る細則
	学生細則
	学生懲戒細則
	学位細則
	既修得単位の認定に関する細則
学術研究	研究倫理規程
	研究活動上の不正行為の防止及び対応に関する規程
	公的研究費等の適正な取り扱いに関する規程
図書館	図書館規程
	図書委員会細則
	図書館利用細則

Ⅲ 財務報告

決算の概要

貸借対照表について

一般財団法人湘南鎌倉医療大学設立準備財団は、令和元（2020）年9月6日の学校法人徳洲会の設立をもって解散し、その残余財産について学校法人への寄附をもって移管している。

令和2（2020）年2月の校舎新築工事の引き渡しにより、校舎及び体育館の合計額3,080,043千円を建物に、駐車場及び外構工事合計額284,511千円を構築物に計上している。また、土地の取得費866,000千円と既存建物の解体費及び造成費の合計額73,356千円の合計939,355千円を土地に計上している。

未払金2,486,348千円の内訳は株式会社熊谷組に対する未払金2,336,040千円と、一般社団法人徳洲会との大学開設に係る業務委託料101,120千円である。

尚、令和元年度の第1号基本金の要組入額は4,558,570千円で、未組入れとなった2,346,088千円の内訳は、株式会社熊谷組への未払金2,336,040千円である。

資金収支計算書について

収入の部

令和元（2019）年度の主な収入は、一般財団法人湘南鎌倉医療大学設立準備財団からの寄付金3,896,109千円であり、その内、3,893,805千円が現金預金である。また、令和2（2020）年度新入生107名の学生生徒納付金150,150千円を前受金収入として計上している。

支出の部

令和元（2019）年度に開学準備を行っていた教職員の人件費は、一般社団法人徳洲会との大学開学に関する業務委託契約の契約金額に含まれているため、管理経費の報酬・委託・手数料支出に計上している。

教育研究経費支出の内訳は、入試を実施するために要した経費と入学前教育実施に要した経費となっている。尚、設備関係支出で予算計上されているもののうち、10万円を超えないものについては管理経費の消耗品費支出又は消耗備品費支出に計上されている。

事業収支計算書について

収入の部

一般財団法人湘南鎌倉医療大学設立準備財団解散に伴う寄附金の合計額は5,862,247千円である。

教育活動収支に計上した寄附金759,000千円の内訳として、743,322千円は現金預金であり、13,375千円は設置準備室で使用していた麴町プレイスビルの保証金、建物付属設備及び事務用備品等である。

特別収支に計上したその他の特別収入5,103,247千円のうち、3,150,483千円は現金預金であり、

1,952,764 千円は土地 866,000 千円と建設仮勘定 1,086,764 千円の合計額である。

支出の部

教職員の正式採用は令和 2（2020）年 4 月からであり、また、大学開学に伴い取得した固定資産の供用開始は、令和 2（2020）年 4 月以降であるため、令和元（2019）年度の退職給与引当金及び減価償却費の計上はない。

尚、資金収支計算書の管理経費 240,263 千円と事業活動収支計算書の管理経費 244,695 千円の差額 4,432 千円の差額は、麴町プレイスビルの保証金、建物付属設備及び事務用備品等の 13,375 千円のうち保証金 8,942 千円を除いた額である。

財務比率比較

比率名	令和元年度			
固定資産構成比率	55.46%			
有形固定資産構成比率	55.08%			
流動資産構成比率	44.54%			
流動負債構成比率	32.03%			
内部留保資産比率	12.51%			
繰越収支差額構成比率	41.10%			
固定比率	81.59%			
固定長期適合率	81.59%			
流動比率	139.05%			
総負債比率	47.13%			
負債比率	47.13%			
前受金保有率	2443.21%			
人件費比率	0.08%			
教育研究経費比率	3.76%			
管理経費比率	31.44%			